

平成30年度 県立試験研究機関の研究テーマ外部評価

●研究テーマ外部評価結果一覧

試験研究機関名	開催日	評価の種類	研究テーマ名	研究期間	評価	予算への反映状況
環境保健研究センター	平成30年8月9日	事前	温室効果ガスのモニタリング調査	平成31～33年度	A	1
	平成30年9月21日	事前	遺伝子解析を用いたノロウイルス対策	平成31～33年度	A	1
産業技術センター	平成30年9月6日	事前	精密測定業務の高度化による企業支援の充実 －表面性状評価法の確立－	平成31～32年度	A	1
	平成30年10月17日	事後	オリーブ商品高品質化支援事業 －オリーブ葉処理によるいりこの高品質化－	平成26～29年度	A	－
		事後	オリーブ果実の収量予測と、オイル用果実 －斉収穫推進のための技術開発	平成27～29年度	B	－
農業試験場	平成30年9月14日	事前	ICT等を活用した土壌診断法と高品質・多収阻害要因低減 対策の確立	平成31～35年度	B	1
	平成30年10月22日	事前	温暖化に強いウンシュウミカン「ゆら早生」、「石地」の 安定生産技術の確立	平成31～34年度	A	1
		事後	オリーブの本県オリジナル品種の開発	平成24～28年度	A	－
	事後	オリジナル「小型キウイ」の省力・低コスト安定生産技術 の開発	平成25～29年度	A	－	
	事後	ブランド品供給力を高めるための「小原紅早生」専用精密 樹体管理技術の確立	平成26～29年度	A	－	
	事後	殺虫剤簡易検定技術の開発	平成27～29年度	A	－	
畜産試験場	平成30年10月5日	事前	香川県における効率的なトウモロコシ二期作栽培の検討	平成31～33年度	A	1
	平成30年10月24日	事前	オリーブ飼料添加が肥育豚の糞便中細菌性状及び臭気に及 ぼす影響	平成31～33年度	A	1
		事後	県有種雄牛後代検定	平成27～29年度	A	－
水産試験場・赤潮 研究所	平成30年8月27日	事前	アオノリ採苗技術開発量産化試験	平成30～33年度	A	1
	平成30年8月28日	事前	オリーブ葉による養殖魚の肉質改善技術の開発	平成30～31年度	A	1
		中間	燧灘におけるチリメン不漁要因の解明 (野外調査による仔魚減耗要因)	平成27～32年度	A	1

【評価基準】

事前評価 A：計画のとおり研究を実施するのが適当 B：計画の内容を条件のとおり変更して実施するのが適当 C：実施する必要はない

中間評価 A：計画のとおり継続するのが適当 B：計画の内容を条件のとおり変更して継続するのが適当 C：研究を中止する

事後評価 A：期待どおりの成果が得られている B：一定の成果が得られている C：成果が得られていない

追跡評価 A：研究成果が期待どおり活用されている B：研究成果は一定の活用がされている C：研究成果が活用されていない

【予算への反映状況】

- 1：評価に沿って予算化
- 2：評価と異なって予算化
- 3：評価に沿って予算化見送り
- 4：評価と異なって予算化見送り

●研究テーマに関する問合せ先

研究機関名	氏名	役職	電話番号
環境保健研究センター	渡邊	次長	087-825-0400
産業技術センター	末澤	次長	087-881-3175
農業試験場	徳井	主席研究員	087-814-7312
畜産試験場	大谷	次長	087-898-1511
水産試験場・赤潮研究所	向井	副場長	087-843-6511